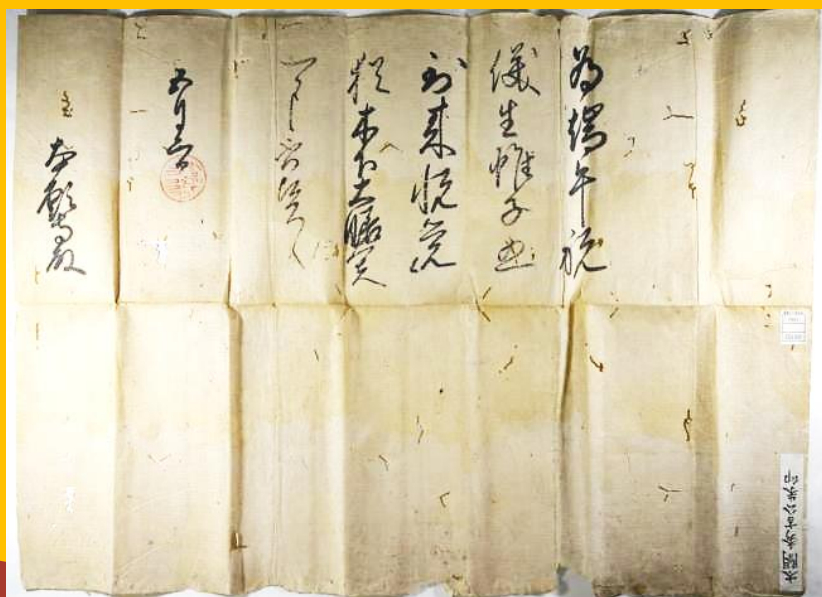


「天下人 豊臣秀吉の書状」

展示期間 令和8年1月6日(火)～2月27日(金)

令和8年の NHK 大河ドラマでは、天下人となる豊臣秀吉とその弟秀長の絆が描かれる「豊臣兄弟!」が放送されます。そこで、今回の「文書館の逸品」では大河ドラマの放送にちなみ、豊臣秀吉が発給した書状を紹介します。書状の内容は、端午の節句に本願寺が帷子(かたびら)を献上してきたことへの秀吉からの礼状です。この機会に是非、天下人 秀吉が生きた時代の息吹を感じていただければと思います。



〔豊臣秀吉朱印状〕(五月二日)

※文禄3年(1594)もしくは文禄4年(1595)

【P09702 八木健次家文書 No.1592-7】

豊臣秀吉

天文6年(1537)、尾張国に生まれる。織田信長に足輕として仕え、次第に頭角をあらわした。天正10年(1582)、本能寺の変で主君織田信長が落命すると、仇敵明智光秀を山崎の戦いで破り、信長の後継者争いの主導権を握る。同18年(1590)には小田原の北条氏を滅ぼし天下統一を達成。太閤検地や刀狩りの実施、石高制の導入など近世社会の礎を築く。慶長3年(1598)没。

(参考文献:『角川新版日本史辞典』)



豊臣秀吉像(京都:高台寺蔵)

群馬県立文書館

〒371-0801 前橋市文京町3丁目27-26

TEL 027(221)2346 FAX 027(221)1628

URL <https://www.pref.gunma.jp/site/monjyokan/>

mail monjyo@pref.gunma.lg.jp